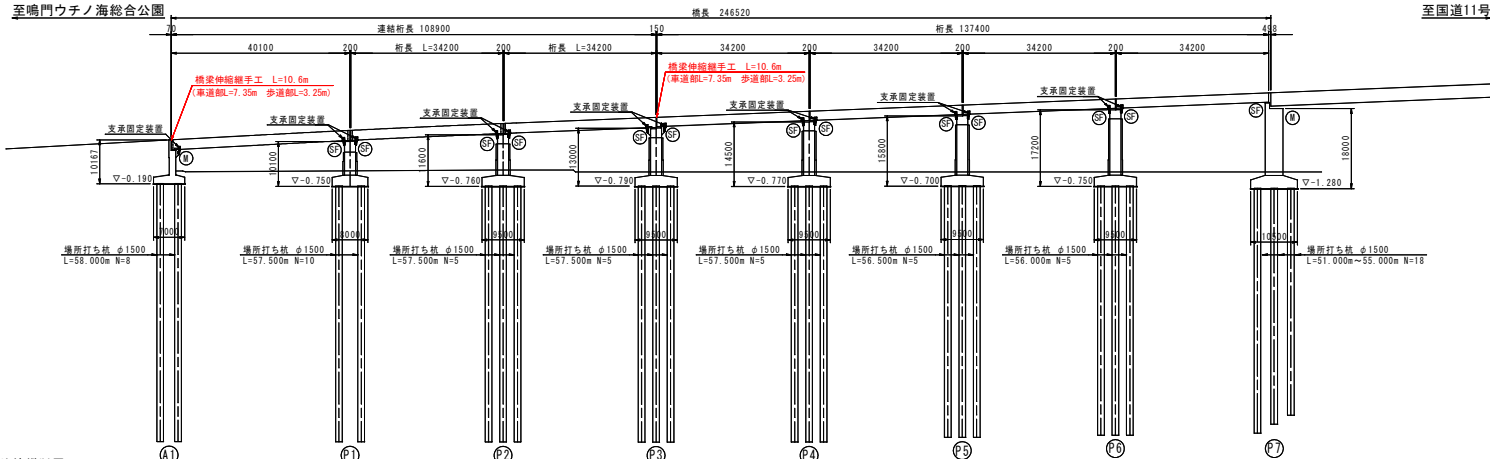


補修一般図 S=1:600

側面図

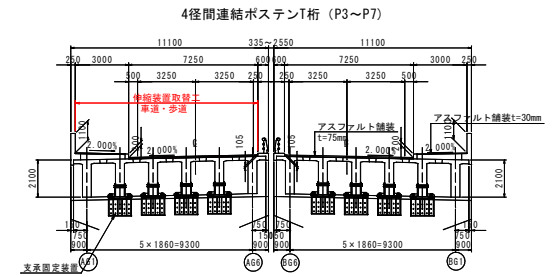
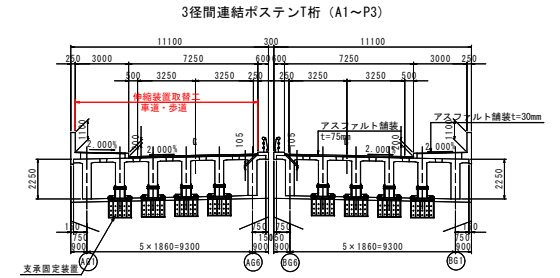


上り線縦断面図 DL=-65.000

勾配	1:4.500 L=175.00m		1:4.500 L=175.00m		1:4.500 L=175.00m		1:4.500 L=175.00m		1:4.500 L=175.00m		1:4.500 L=175.00m		1:4.500 L=175.00m		1:4.500 L=175.00m		1:4.500 L=175.00m		1:4.500 L=175.00m			
計画高	9.000	10.100	11.150	12.100	13.000	14.100	15.000	16.100	17.000	18.100	19.100	20.000	21.100	22.100	23.100	24.100	25.100	26.100	27.100	28.100		
地盤高	2.000	2.400	2.400	2.700	2.700	2.600	2.500	2.400	2.300	2.200	2.100	2.000	1.900	1.800	1.700	1.600	1.500	1.400	1.300	1.200		
追加距離	200.000	220.000	240.000	260.000	280.000	300.000	320.000	340.000	360.000	380.000	400.000	420.000	440.000	460.000	480.000	500.000	520.000	540.000	560.000	580.000		
点間距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000		
測点	No.10	No.11	No.12	No.13	No.14	No.15	No.16	No.17	No.18	No.19	No.20	No.21	No.22	No.23	No.24	No.25	No.26	No.27	No.28	No.29		
曲線	R=175.000 Δ=1° 04' 53" E=600.000 A=220.000 L=48.487																					
片勾配	2.0%																					

上部工断面図 S=1:150

下り線 上り線



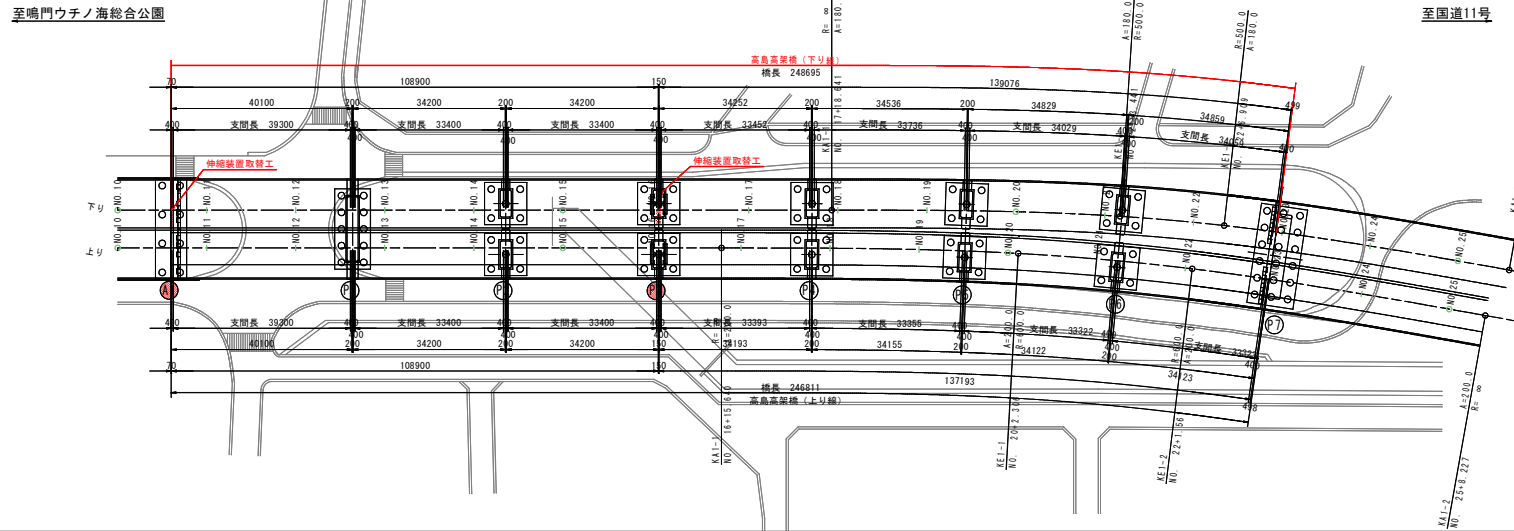
設計条件

設計区分	第4種第1級	
設計速度	V=60km/h	
橋の等級	一等橋 (TL-20)	
桁長	108.900m, 137.400m	
幅員	3.000+0.500+3.250X2+0.250+10.250m	
橋架形式	上部構造	A1~P3, P3~P7 ポストテンション方式PC連続T桁
	下部構造	A1 逆T式杭基礎構台(上下線一体形) P1, P7 現出式杭基礎構台(上下線一体形) P2~P6 現出式杭基礎構台(上下線分離形)
平面線形	R=∞~A=200(180)~R=600m(500m)~A=200(180)	
設計震度	A1~P7 kh1=0.20, kh2=0.25	
主要部材	上部構造	12T12.4
	下部構造	SD295
コンクリートの設計基準強度	上部構造	σck=400kg/cm2, σck=300kg/cm2
適用示方書	下部構造	σck=210kg/cm2
適用示方書	H7道路橋示方書(復旧仕様)	

【補修項目】

工法	別表区分	部材	規格	単位	数量
伸縮装置取替工	II	伸縮装置	車道 歩道	m2	14.7 6.48

平面図



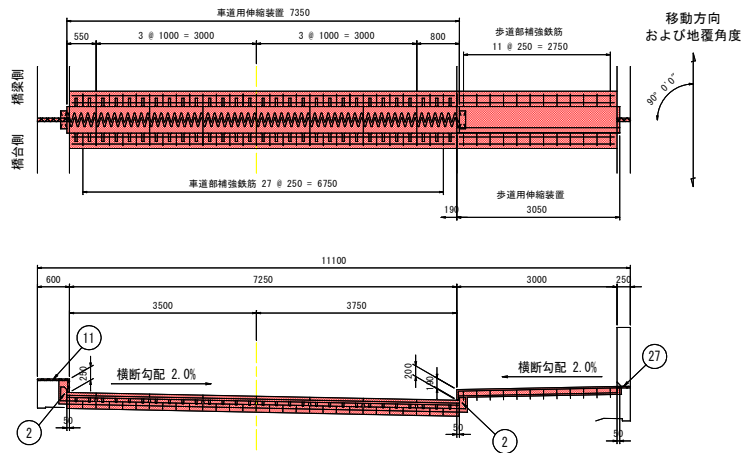
実施設計図面 【高島高架橋(下り)】

工事名	R2橋土 鳴門公園線 鳴・鳴門高島 橋架補修工事(2)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市鳴門町高島(高島高架橋)(第2分割)
図面名	補修一般図
縮尺	1:600 図面番号 1/3
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島庁舎>

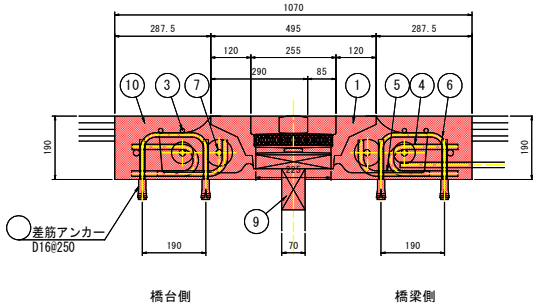
注記
1. 本図面は、既存資料を基に現地計測やスケールアップ等にて図化したものである。
2. 詳細な寸法等に不明箇所があるため、必要に応じて再計測等を実施すること。

伸縮装置取替構造図(その1) S=1:50

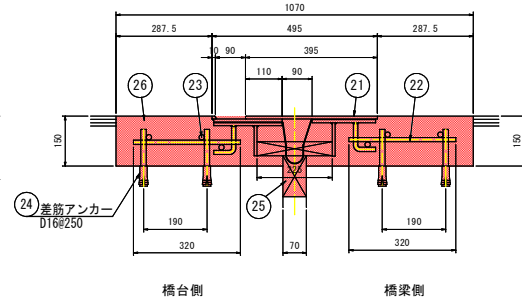
金物設置図



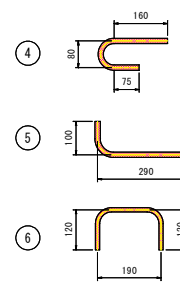
車道用伸縮装置断面図 S=1:8



歩道用伸縮装置断面図 S=1:8



補強鉄筋加工図 S=1:8



車道部					材料表		(1箇所当り)	
番号	名称	材質	単位	数量	記事			
1	車道用伸縮装置	アルミ合金鋳物	m	7.350				
2	アップスタンド	アルミ合金	個	2	歩道側：低頭タイプH=50			
3	用心鉄筋(メッキ処理)	SD345	kg	29.05	D13×7.3m×4本			
4	補強鉄筋	SD345	kg	31.45	D16×360×56本			
5	補強鉄筋	SD345	kg	34.07	D16×390×56本			
6	補強鉄筋	SD345	kg	23.96	D13×430×56本			
7	補強鉄筋	SD345	kg	98.55	D19×7.3m×6本			
8	差筋アンカー	SD345	本	112	D16			
9	遊間部埋込型枠	発泡スチロール等	m ³	0.26	150×225×7.8m			
10	後打コンクリート	超速硬コンクリート	m ³	1.16	σ 3h = 24N/mm ²			
11	地覆部シール材	シリコーン系	リットル	1.79	70×30×850			

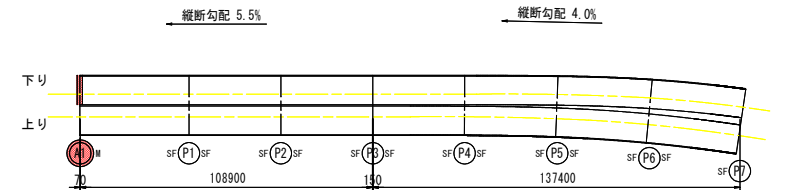
歩道部							
番号	名称	材質	単位	数量	記事		
21	歩道用伸縮装置	SS相当品・他	m	3.240			
22	補強鉄筋	SD345	kg	7.64	D13×320×24本		
23	補強鉄筋	SD345	kg	28.08	D16×3.0m×6本		
24	差筋アンカー	SD345	本	48	D16		
25	遊間部埋込型枠	発泡スチロール等	m ³	0.11	150×225×3.2m		
26	後打コンクリート	超速硬コンクリート	m ³	0.38	σ 3h = 24N/mm ²		
27	地覆部シール材	シリコーン系	リットル	0.53	70×30×250		

撤去数量(参考)				
名称	材質	単位	数量	記事
車道部伸縮装置		m	7.3	ガイトップジョイント(GT-80-50)
車道部後打コンクリート		m ³	1.16	
歩道部伸縮装置		m	3.0	ガイスライドジョイント(GS-80)
歩道部後打コンクリート		m ³	0.38	

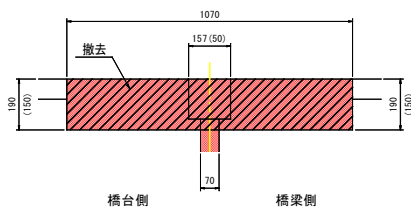
設計条件	
温度範囲	-5°C~+35°C
設計温度	15°C
温度変化伸縮量	26.7mm
常時設計伸縮量	50.0mm
地震時移動量	±76.0mm

- 注記
1. 施工において図面相当品とする
 2. 伸縮装置の割付は変更することがある
 3. カッター巾、ハツリ深さは現場の状況に応じて変更のこと
 4. 既設の床版鉄筋は極力切断しないこと
 5. 差筋アンカーは既設鉄筋で代用可能な時、不要とする

位置図 S=1:1000

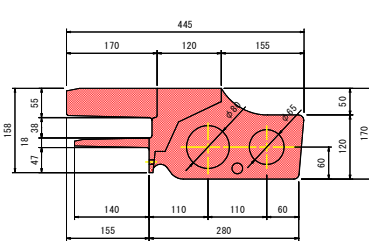


既設撤去参考断面図 S=1:10

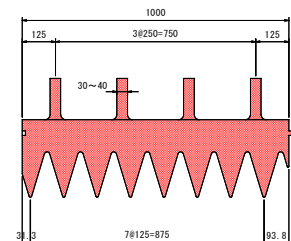


※()内数値は歩道部を示す

伸縮金物断面図 S=1:5



伸縮金物平面図 S=1:10

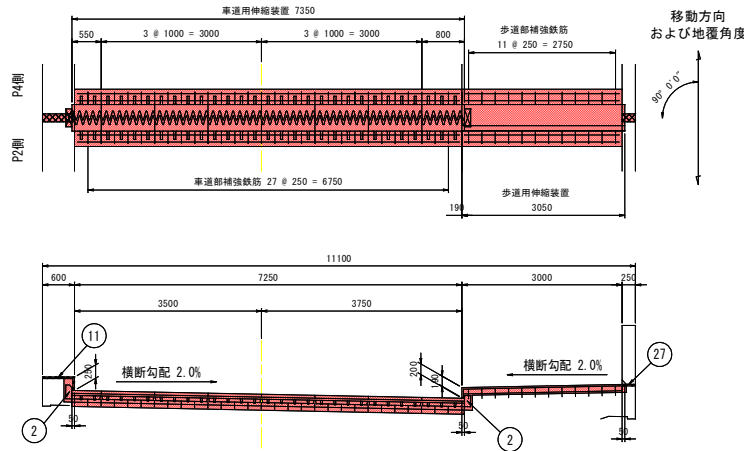


実施設計図面 【高島高架橋(下り)】

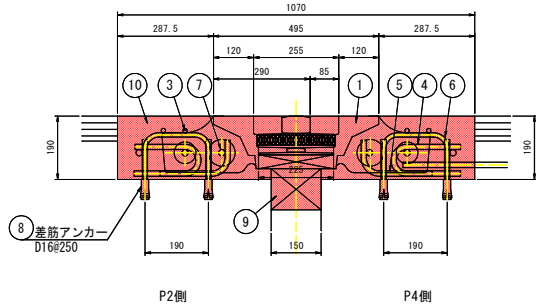
工事名	R2橋土 嶋門公園線 嶋・嶋門高島 橋梁補修工事(2)
路線名等	嶋門公園線
工事箇所	嶋門市嶋門町高島(高島高架橋)(第2分割)
図面名	伸縮装置取替構造図(その1)
縮尺	1:50 図面番号 2/3
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島庁舎>

伸縮装置取替構造図(その2) S=1:50

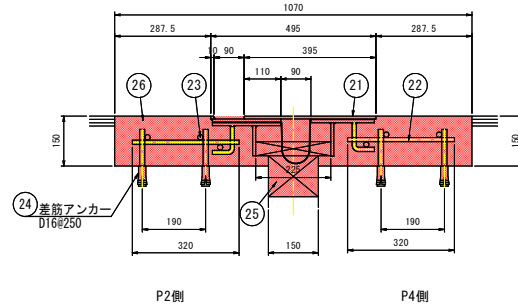
金物設置図



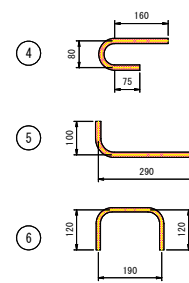
車道用伸縮装置断面図 S=1:8



歩道用伸縮装置断面図 S=1:8



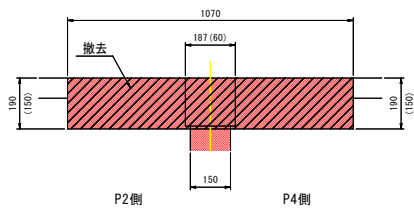
補強鉄筋加工図 S=1:8



縦断勾配 5.5%

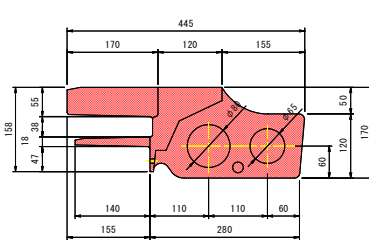
縦断勾配 4.0%

既設撤去参考断面図 S=1:10

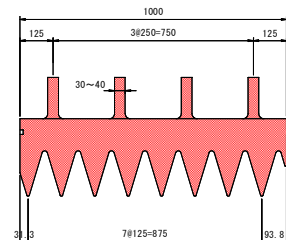


※()内数値は歩道部を示す

伸縮金物断面図 S=1:5



伸縮金物平面図 S=1:10



車道部		材料表			(1箇所当り)
番号	名称	材質	単位	数量	記事
1	車道用伸縮装置	アルミ合金鑄物	m	7.350	
2	アップスタンド	アルミ合金	個	2	歩道側：低頭タイプH=50
3	用心鉄筋(メッキ処理)	SD345	kg	29.05	D13×7.3m×4本
4	補強鉄筋	SD345	kg	31.45	D16×360×56本
5	補強鉄筋	SD345	kg	34.07	D16×390×56本
6	補強鉄筋	SD345	kg	23.96	D13×430×56本
7	補強鉄筋	SD345	kg	98.55	D19×7.3m×6本
8	差筋アンカー	SD345	本	112	D16
9	遊間部埋込型枠	発泡スチロール等	m ³	0.26	150×225×7.8m
10	後打コンクリート	超速硬コンクリート	m ³	1.16	σ 3h = 24N/mm ²
11	地覆部シール材	シリコン系	リットル	3.83	150×30×850

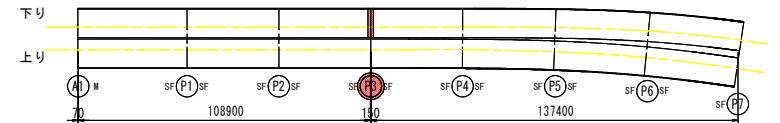
歩道部		材料表			(1箇所当り)
番号	名称	材質	単位	数量	記事
21	歩道用伸縮装置	SS相当品・他	m	3.240	
22	補強鉄筋	SD345	kg	7.64	D13×320×24本
23	補強鉄筋	SD345	kg	28.08	D16×3.0m×6本
24	差筋アンカー	SD345	本	48	D16
25	遊間部埋込型枠	発泡スチロール等	m ³	0.11	150×225×3.2m
26	後打コンクリート	超速硬コンクリート	m ³	0.38	σ 3h = 24N/mm ²
27	地覆部シール材	シリコン系	リットル	1.13	150×30×250

撤去数量(参考)		材料表			(1箇所当り)
番号	名称	材質	単位	数量	記事
	車道部伸縮装置		m	7.3	ガイトップジョイント(GT-100-45)
	車道部後打コンクリート		m ³	1.16	
	歩道部伸縮装置		m	3.0	ガイスライドジョイント(GS-100)
	歩道部後打コンクリート		m ³	0.38	

設計条件	
温度範囲	-5°C~+35°C
設計温度	15°C
温度変化伸縮量	43.2mm
常時設計伸縮量	60.0mm
地震時移動量	±76.0mm

注記

1. 施工において図面相当品とする
2. 伸縮装置の割付は変更することがある
3. カッター巾、ハツリ深さは現場の状況に応じて変更のこと
4. 既設の床版鉄筋は極力切断しないこと
5. 差筋アンカーは既設鉄筋で代用可能な時、不要とする



実施設計図面 【高島高架橋(下り)】

工事名	R2橋土 境門公園線 境・境門高島 橋梁補修工事(2)
路線名等	境門公園線
工事箇所	境門市境門町高島(高島高架橋)(第2分割)
図面名	伸縮装置取替構造図(その2)
縮尺	1:50 図面番号 3/3
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島庁舎>